

# 広報写真で見る 蒲郡市の50年

②

昭和33年～37年

昭和34年

(蒲郡のできごと)

- 弘法山に遊園地とバンビセンターができる
- 三谷温泉プラネタリウムが開館する

(国内外のできごと)

- 皇太子(今上天皇)ご成婚
- 南極の昭和基地で樺太犬タローとジローの生存を確認

昭和33年



## 三谷温泉ロープウェイ開通

乃木山駅(乃木將軍像の西)から弘法山駅(弘法大師像の前)までを結ぶロープウェイ。7・8月は午後9時まで営業し、蒲郡の夜景を楽しめたそうです。残念ながら昭和50年に廃止となりました。

(蒲郡のできごと)

- 三河湾一帯が「三河湾国定公園」に指定される
- 「相楽山荘」が御堂山に完成
- 広小路防火建築帯が完成する

(国内外のできごと)

- 「聖徳太子」が描かれた1万円札登場

昭和35年



## 復活前の三谷祭海中渡御

市の埋立事業により、この年を最後に中止が決定された三谷祭の海中渡御が、5万人の観衆の前で行われました。しかし、この海中渡御は、まつり男たちの心意気で平成8年に復活しました。

(蒲郡のできごと)

- 市営の火葬場ができる
- 蒲郡中学校体育館が焼失

(国内外のできごと)

- ダッコちゃんがブームに
- カラーテレビの本放送開始

昭和36年



## 市庁舎と消防庁舎完成

現在の市役所の位置に、市庁舎と消防庁舎ができました。この市庁舎は、現在も市役所本館として活躍中です。皆さんがよく利用する現在の市民課前の待合場所は、この当時、吹きぬけの中庭でした。

(蒲郡のできごと)

- 蒲郡市吹奏楽団が結成される
- 蒲郡港に初の外国船(パナマ・カボボ号)が入港

(国内外のできごと)

- 人類初の有人宇宙飛行が成功し、旧ソ連のガガーリン飛行士の言った「地球は青かった」が流行語に

昭和37年



## 形原町が合併し、人口が7万人となる

この年の2月に行われた形原町の住民投票により合併が決まり、同年4月1日に蒲郡市と形原町が合併しました。写真は、合併祝賀式にて当時の逸見彦太郎市長が壁谷万太郎形原町長に「蒲郡市役所形原出張所」の看板を渡すところです。

(蒲郡のできごと)

- 水中翼船が蒲郡～鳥羽間に就航する
- 鹿島住宅団地造成はじまる
- 竹島水族館が今の場所に移転する

(国内外のできごと)

- 「東洋の魔女」と言われたバレーボール日本女子チームが世界選手権で優勝